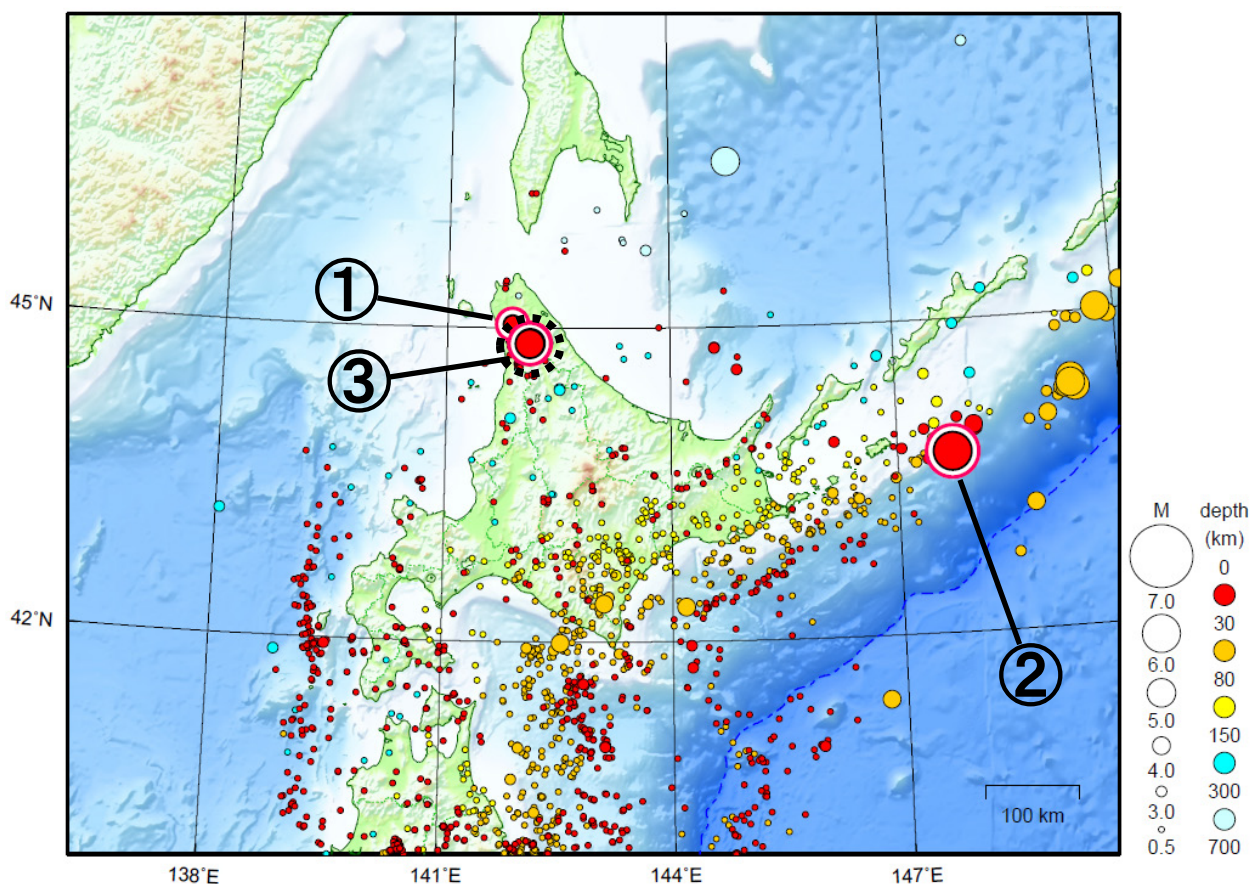


北海道地方

2022/08/01 00:00 ~ 2022/08/31 24:00



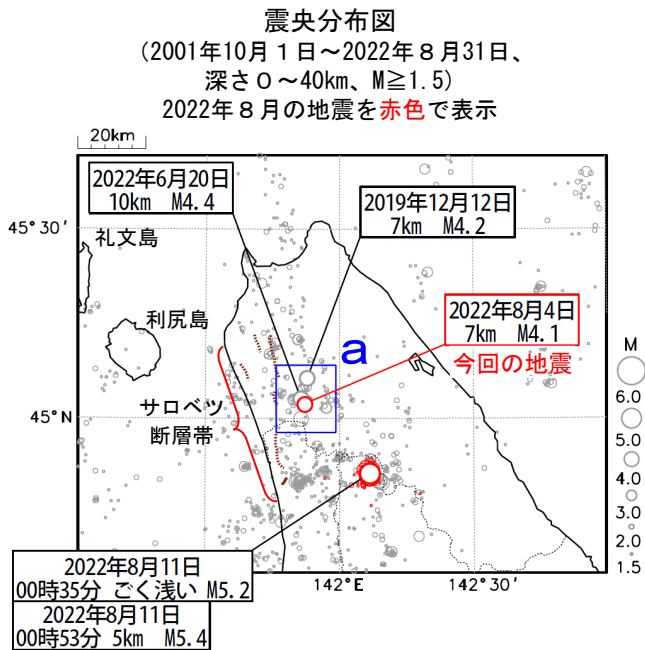
地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030、及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

- ① 8月4日に宗谷地方北部でM4.1の地震（最大震度4）が発生した。
- ② 8月7日に北海道東方沖でM6.0の地震（最大震度3）が発生した。
- ③ 8月11日に上川地方北部でM5.2の地震（最大震度5弱）及びM5.4の地震（最大震度5強）が発生した。上川地方北部では、11日以降31日までに最大震度1以上を観測する地震が28回（震度5強：1回、震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：4回、震度2：4回、震度1：17回）発生した。

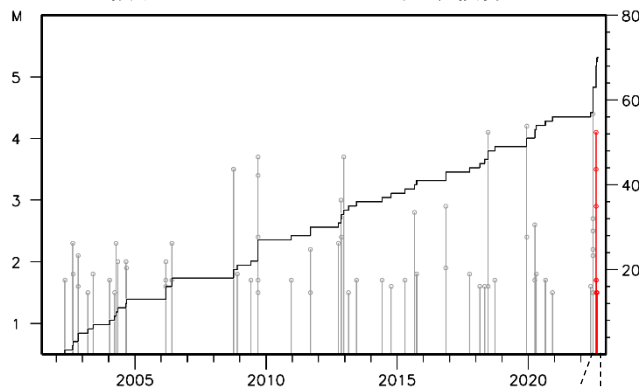
〔上述の地震はM6.0以上または最大震度4以上、陸域でM4.5以上かつ最大震度3以上、海域でM5.0以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。〕

気象庁・文部科学省

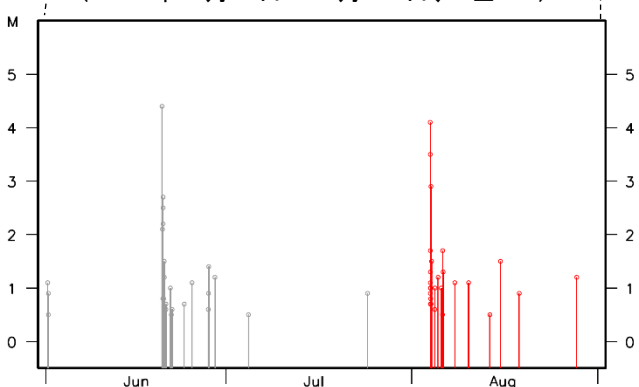
8月4日 宗谷地方北部の地震



領域a内のM-T図及び回数積算図



領域a内のM-T図
(2022年6月1日～8月31日、 $M \geq 0.5$)



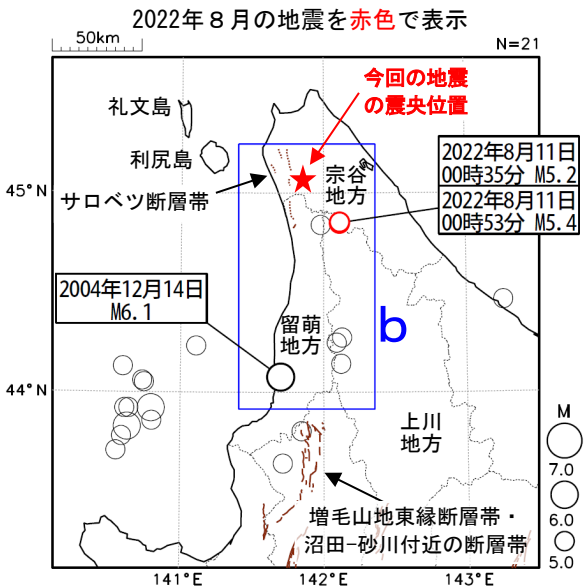
2022年8月4日01時41分に宗谷地方北部の深さ7kmでM4.1の地震（最大震度4）が発生した。この地震は地殻内で発生した。今回の地震以降8月31日までに、震度1以上を観測した地震が6回（震度4：1回、震度3：2回、震度1：3回）発生した。

2001年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近（領域a）では、2019年12月12日のM4.2の地震（最大震度5弱）など、M4程度の地震が時々発生している。直近では、今回の地震とほぼ同じ場所で2022年6月20日にM4.4の地震（最大震度4）が発生した。

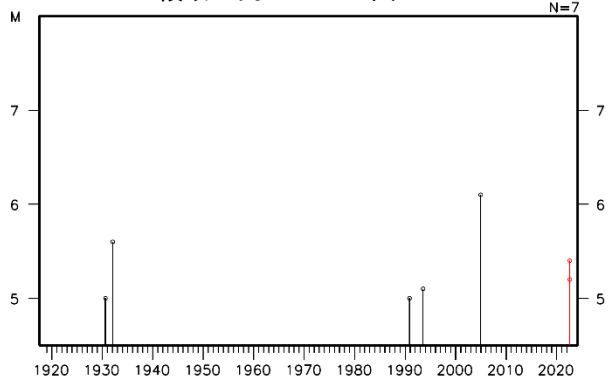
1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、M5.0以上の地震が7回発生している。このうち、2004年12月14日にはM6.1の地震（最大震度5強）が発生し、軽傷者8人、住家一部破損165棟の被害が生じた（「日本被害地震総覧」による）。

震央分布図

(1919年1月1日～2022年8月31日、
深さ0～60km、 $M \geq 5.0$)
2022年8月の地震を赤色で表示

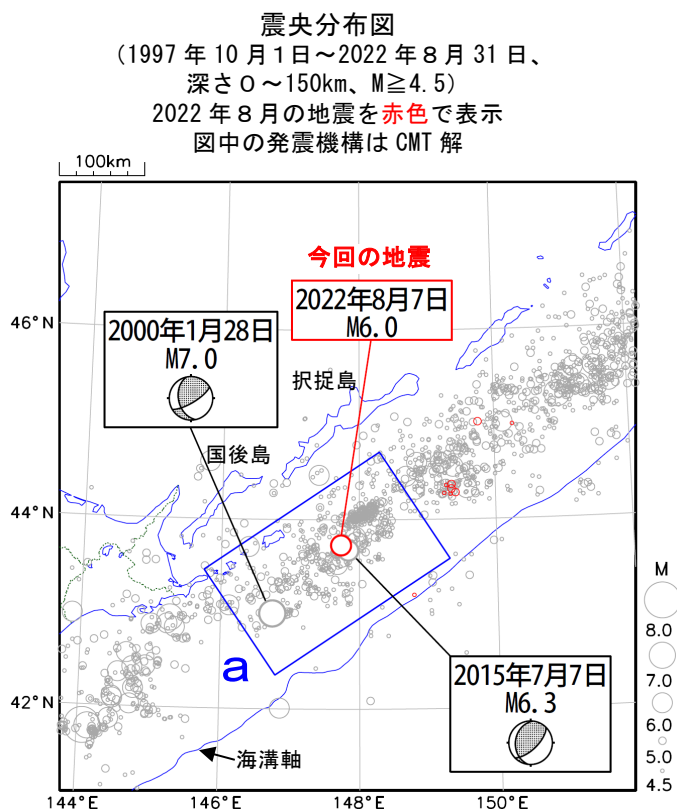


領域b内のM-T図

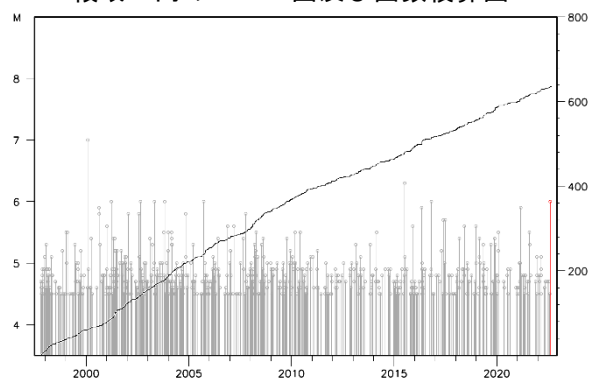


図中の茶線は、地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

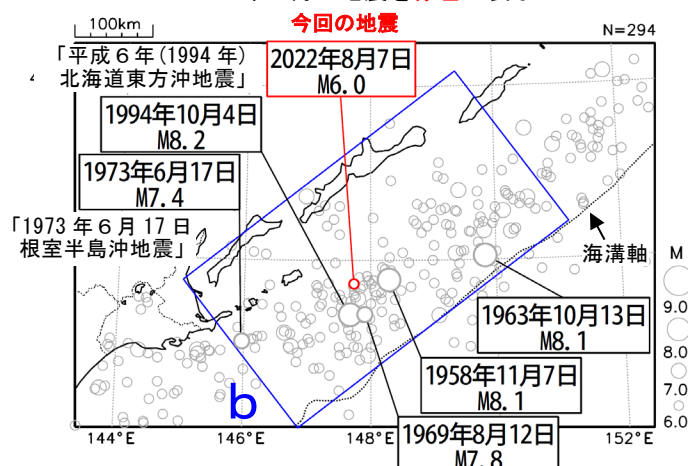
8月7日 北海道東方沖の地震



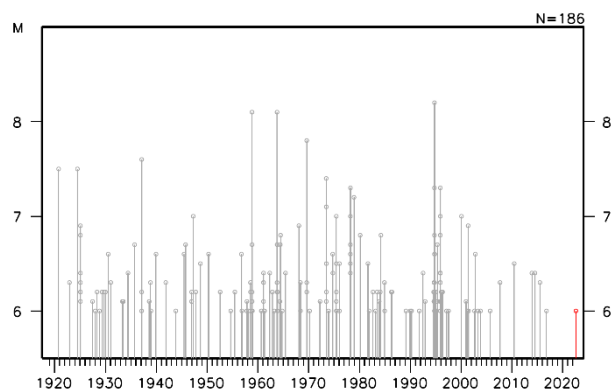
領域a内のM-T図及び回数積算図



震央分布図
(1919年1月1日～2022年8月31日、
深さ0～150km、 $M \geq 6.0$)
2022年8月の地震を赤色で表示



領域b内のM-T図



2022年8月7日22時40分に北海道東方沖でM6.0の地震（最大震度3）が発生した。この地震の発生前後には目立った活動は見られない。

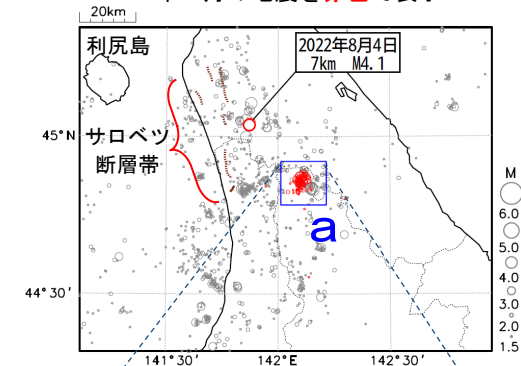
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域a）では、M5.0以上の地震が度々発生している。M6.0を超える地震は2回発生しており、2015年7月7日にはM6.3の地震（最大震度3）が発生している。また、2000年1月28日にはM7.0の地震（最大震度4）が発生し、この地震により軽傷者2人の被害が生じた（総務省消防庁による）。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、M8.0以上の地震が3回発生し、津波や被害が生じている。このうち、1994年10月4日に発生した「平成6年（1994年）北海道東方沖地震」（M8.2、最大震度6）では、根室市花咲で168cmの津波を観測するなど、北海道から沖縄県にかけて津波を観測した。この地震により、北海道では負傷者436人、住家被害7,519棟等の被害が生じた（「平成6・7年災害記録（北海道）」による）。

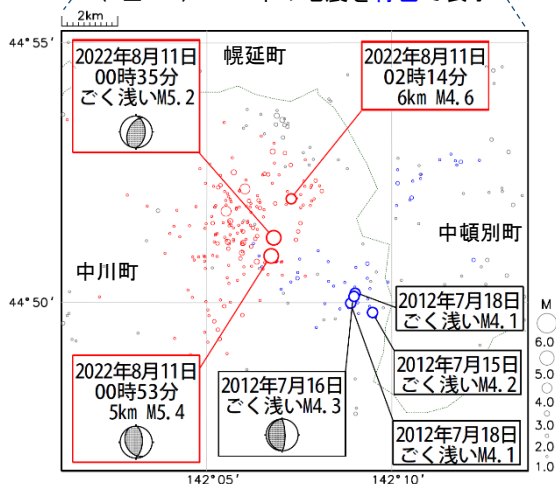
8月11日 上川地方北部の地震

情報発表に用いた震央地名は〔宗谷地方北部〕である。

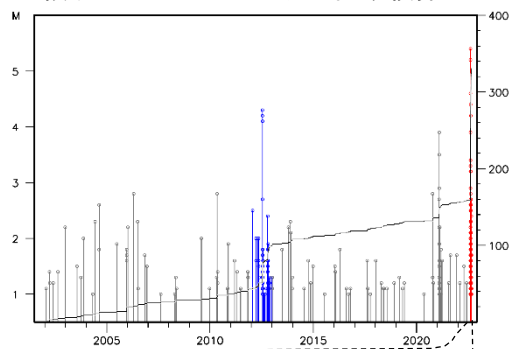
震央分布図
(2001年10月1日～2022年8月31日、
深さ0～40km、 $M \geq 1.5$)
2022年8月の地震を赤色で表示



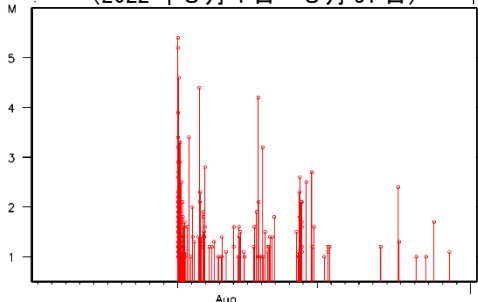
領域aの拡大図
($M \geq 1.0$) 2012年の地震を青色で表示



領域a内のM-T図及び回数積算図



領域a内のM-T図
(2022年8月1日～8月31日)



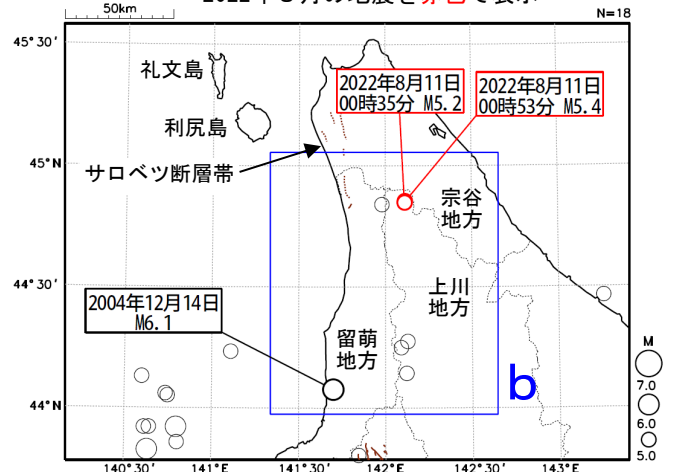
2022年8月11日00時53分に上川地方北部の深さ5kmでM5.4の地震（最大震度5強）が発生した。この地震は地殻内で発生した。発震機構は東西方向に圧力軸を持つ逆断層型である。この地震の発生前の11日00時35分にもほぼ同じ場所でM5.2の地震（最大震度5弱）が、また11日02時14分にはM4.6の地震（最大震度4）が発生するなど9月8日08時までには、震度1以上を観測した地震が28回（震度5強：1回、震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：4回、震度2：4回、震度1：17回）発生した（次ページ参照）。

2001年10月以降の活動をみると、今回の活動域付近（領域a）では、2012年7月15日から18日にかけて、M4.0以上の地震が4回発生した。このうち最大規模の地震はM4.3（最大震度4）であった。

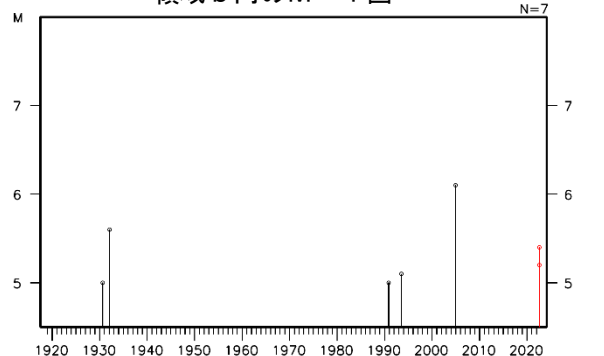
1919年以降の活動をみると、今回の活動域周辺（領域b）では、M5.0以上の地震が7回発生している。このうち、2004年12月14日にはM6.1の地震（最大震度5強）が発生し、軽傷者8人、住家一部破損165棟の被害が生じた（「日本被害地震総覧」による）。

震央分布図

(1919年1月1日～2022年8月31日、
深さ0～60km、 $M \geq 5.0$)
2022年8月の地震を赤色で表示



領域b内のM-T図



図中の茶線は、地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

気象庁作成

震度 1 以上の日別最大震度別地震回数表
(2022 年 8 月 11 日～9 月 8 日 08 時)

期間	最大震度別回数									震度 1 以上を 観測した回数	
	1	2	3	4	5 弱	5 強	6 弱	6 強	7	合計	累計
8 月 11 日	8	4	2	1	1	1	0	0	0	17	17
12 日	3	0	1	0	0	0	0	0	0	4	21
13 日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21
14 日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21
15 日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21
16 日	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	22
17 日	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	23
18 日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23
19 日	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	24
20 日	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	26
21 日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26
22 日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26
23 日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26
24 日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26
25 日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26
26 日	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	27
27 日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27
28 日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27
29 日	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	28
30 日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28
31 日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28
9 月 1 日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28
2 日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28
3 日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28
4 日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28
5 日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28
6 日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28
7 日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28
8 日(～08 時)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28
総数	17	4	4	1	1	1	0	0	0	28	

